



最後の行事 ピンポン大会 IN 第2アリアンサ

子供たちと過ごす最後の行事はピンポン大会でした。2月は日本語の授業の合間にたくさん卓球の練習をしたので、練習の成果を発揮して、メダルをもらった生徒もいました！第3地区（第1・2・3アリアンサ校、ミランドポリス高岡校）では、昔から卓球に親しみがあり、日本語学校に通ったみんなが一生懸命に練習したそうです。大会当日は、子供たちだけでなく、保護者のみなさんも試合を楽しみました！たくさんの笑顔が溢れる、楽しい行事になりました！！



最後の授業 最後まで笑顔で！

夏休み明けからは、1ヶ月ほどしか授業をすることができず、あっという間に最後の授業となりました。とにかく、笑顔で最後まで授業をすることができました。人数が少ないなかでも、休むことなく通い続けてくれた子供たちは、本当によく頑張りました！私は、子供たちにとって「日本語学校は楽しいところ」になって、「5年後も10年後も日本語の勉強を続けている」ことを目指して、活動してきました。少しでもその目標が達成できていると嬉しです！



送別会 & 帰国報告会 笑顔でお別れ！



活動の期限を迎え、村のみなさんに送別会及び帰国報告会を開いていただきました。ブラジルで過ごした日々は本当に楽しいことばかりで、いつも笑顔で過ごすことができました。それは、たくさんの方々のサポートのおかげです。本当に感謝してもしきれません。送別会では、これまでの思い出を語り合ったり、先生方と歌を歌ったりと、笑顔溢れる時間となりました。笑顔でお別れでき、送別会も最高の思い出になりました！

約2年間、本当にありがとうございました！

編集後記



「また会える日まで」

あっという間の1年9ヶ月でした。1978年から始まった富山県からの教員派遣は、40年を越え、歴史ある活動となりました。第3アリアンサは、今年で入植93周年を迎え、ブラジルの中の日系社会の中でも特別な存在です。このような様々な特別が詰まった活動に参加できたことは、とても貴重な経験になりました。いろんな経験をさせていただいて、全てを言葉では表すことはできませんが、やはり「**ここでしかできないことがある**」という思いを強く感じています。この約2年間で、私のできたことは本当にわずかなことしかありませんが、子供たち、保護者のみなさん、アリアンサのみなさん、教師会、富山県人会のみなさんなど、たくさんの人と出会い、助けていただいて、活動することができました。みなさんは本当にいつも優しく接してくれ、いつも温かさを感じながら、過ごすことができました。本当にありがとうございました。伝えたいことはたくさんありますが、言葉で表現するのは難しいです。ただただ、これからもみなさんが健康で充実した日々を過ごされることを心から願っています。最後に、このアリアンサ通信を見て、少しでもアリアンサのことを知ってもらえる機会となっていると嬉しいです。ありがとうございました。

